

【注意喚起】登録制メール(防災行政情報配信サービス) への不正アクセスによる個人情報漏洩の可能性について

全国の自治体等で広く利用されている登録制メール配信サービス（SpeeCAN RAIDEN）において、第三者による不正アクセスが確認され、利用者の個人情報が流出した可能性があることが公表されております。

本市が運用する登録制メールサービスについても、提供事業者から登録者情報が流出した可能性があるとの連絡を受けたことから、本日 10 月 14 日 17 時 20 分、市ホームページ等を通じて市民の皆様への注意喚起を行いましたので、お知らせします。

1 経緯

- ・令和 8 年 10 月 13 日、登録制メールサービス提供事業者である株式会社アルカディアから、同社が運営するサービスにおいて第三者による不正アクセスが確認され、利用者の個人情報が流出した可能性があるとの公表が行われました。
- ・事業者において現在も詳細な調査が進められています。
- ・これを受け、本市では本日 17 時 20 分に、市ホームページ等を通じて市民の皆様へ注意喚起を行いました。

2 市民の皆様へのお願い

- ・身に覚えのないメールやメッセージにご注意ください。
- ・不審な連絡に対して、氏名、住所、パスワード、口座情報などの個人情報を決して提示・入力しないでください。
- ・身に覚えのない送信元や不審なメッセージに記載された URL・添付ファイルは開かないでください。

3 今後の対応

- ・引き続き事実関係の把握に努め、新たな事実が判明した場合は、速やかに公表します。